

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.60	02	市民の広場	10
今号の表紙	03	きらめけ! えびなっ子	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
海老名市の職員数・		相談	13
給与の状況	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時間時間 場所場所 対象対象 定員定員
 内容内容 講師講師 費用費用 持ち物持ち物 その他その他 任期任期
 条件条件 主催主催 Eメール Eメール ホームページ ホームページ
 問い合わせ 申し込み 申し込み 予約予約 祝日祝日を除く 除く 休み休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

字の特徴を活かしバランスを工夫しました。
 門沢橋小学校 松野紗希さん(10歳)



写真

タイトル：海老名の冬空
 撮影場所：下今泉4丁目付近
 撮影者：座間市在住 遠藤由季実さん



編集雑記

ことしもあつという間に振り返りの月になってしまいました。この仕事だからこそ出会えた方、たくさんの方とのつながりの中で取り組めたことに、改めて感謝の気持ちを感じています。今号のえび人のお言葉もシンプルだけど奥深く、私なりに受け取れたメッセージを胸に、また新たな年を迎えたいと思います。(あ)



つながりを生かすことが私の生き方

26年前に森藤さんを襲った悲しい出来事は自身の生きる意味や人生観を変え、その後は予測できないことに遭っても前向きに考えてきました。
 会社で障がい者雇用支援事業のプロジェクトリーダーに抜擢されたのは、そんな生き方をするようになってから。「それぞれの潜在能力を見つけ出して、特性を生かした仕事をしてもらう。生き生きと働く彼らからは勇気をもらってるんだよ」と力強く話します。
 森藤さんのリーダーシップを生かした行動は地域活動にも通じます。「得意・不得意を補い合って、力を出し合えば何でもできるからね。人のつながりはチャンスにも生きがいにもなる。それを生かしてこられたのが私の生き方。それに私は何でもやってみよう主義だから、チャンスがあれば逃さずチャレンジしたい」。人と支え合い、新たな出来事も喜びに、森藤さんの挑戦は続きます。



3年ぶりの秋祭り。自治会活動でもかじを取り、地域を盛り上げる

週4日都内へ出勤。障がい者の自立と成長のためのスキルを教えることも

今月のえび人

もりふじ たけし
 森藤 武さん
 (上今泉在住・80歳)

上今泉5丁目自治会事務局長。特例子会社の設立に複数携わる。現在も障がい者雇用アドバイザー、障害者職業生活相談員として活躍中。料理が得意で、自慢は「家庭の味」。